

みどり幼稚園 親子で選ぶ絵本

《保存版》

| | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-------------|------------------------|----------------------|--|
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | <p>画像なし</p> | <p>画像なし</p> | <p>画像なし</p> | |
| | | | | | | | | | | <p>こんには</p> | <p>パパとミーコの おりよりできた</p> | <p>ピーンさんと フィーンさん</p> | |

「かわいそうなぞう」

大好きというより、考えさせられる本なので選びました。戦争によって失うのは人間の命だけではない・・・。「戦争なんて絶対にしちゃいけないんだよね。」と親子で涙ぐみながら読みました。

「くるまがいっぱい！」

車が大好きで、いろいろな乗り物が次々に登場してきて、その乗り物の名前をあてて遊んだり、どんなお仕事をするか、あてっこして読んでいました。それが子供にとって楽しかったのだと思います。

「こぶたのプーちゃん」

最初に幼稚園から持ち帰って来た本なので、「自分の本」ということで、とても嬉しかったようです。本の内容もすっかり覚えてしまいました。こぶたの可愛らしさと、おかあさんの優しさがいっぱい、私もとても好きな本の一つです。子供が喜んでくれるよう、少し大きさに楽しく読むようにしています。

「クリスマスのおばけ」

読んだ後に、「いるならおばけちゃんに何あげる？」と聞くと楽しそうに色々答えてくれます。私もいつも聞くのが楽しみです。

「くものすおやぶん とりものちよう」

登場人物が皆、昆虫であること（本人が虫が好きなので）や、お菓子屋が話の舞台で、たくさんのお菓子の絵がでてくること、絵の中に隠れている虫を探すページがあるのが、楽しく読んでいる理由のようだと思います。

「ぐりとぐらのいちねんかん」

1年間の季節の流れや遊び、そして自分の生活にある似たような行事や物事を重ねて想像するのが楽しかったようです。

「こりすのおかあさん」

森の動物たちの学校ごっこで、サル先生がお母さんにイジめる人間の子どものお話をする所から始まるお話で、動物たちの表情や、言葉、子リスの心の動きに感動します。読み終わると身に覚えのあるうちの子は、困り笑いをしながら、抱きついてきます・・・。

「こんにちは」

いろいろな動物たちが登場して「こんにちは」とあいさつするのに、子供も一緒になって、頭を下げて、「こんにちは」と楽しそうにあいさつしていました。幼稚園に行く途中など、通りがかりの人にもあいさつをするようになりビックリです。

「サンタのいちねん トナカイのいちねん」

サンタとトナカイのクリスマスオフシーズンの過ごし方を前からサンタ、後ろからトナカイと前と後ろから読み、ページまん中で2人がリンクするという本の作りが気に入って、1年通して楽しんでいます。

「三びきのやぎのらがらどん」

2歳くらいからこの絵本がお気に入り、トルロを怖がりながらよく見ていました。今は、草を食べに行くところが好きと本人は言っていました。

「サンタクロースをください」

とても色彩が豊かで、躍動感あふれる絵の本です。この本のサンタさんはすごくコミカルで、少しおっちょこちょい。読んでいておもしろい笑いがこぼれます。クリスマスが近くなると必ず読む、子供たちも大好きな本です。

「しげちゃん」

女の子なのに「しげる」と言う名前が男の子みたいと悩むけど、お母さんから名前を聞いて願いが込められたステキな名前でした。

「しゅっぱつしんこう！」

速く走る特急列車→急行列車→普通列車・・・と走り方が変わり、周りの景色も街から田舎まで変わっていく様子が好きで繰り返し何度も読んでいます。

「ぞうくんのおおかせさんぽ」

大きなぞうさんが、風に飛ばされてしまうのがおもしろいようです。パパが読む時は、絵本までグルグル回っています。

「ぞうくんのさんぽ」

ぞうくん、かぼくん、わにくん、かめくんの声をそれぞれ変えて、何回も読みました。ほのぼのした絵でなごみます。

「そらまめくんのベッド」

そらまめくんのベッドで寝てみたい。小鳥さんのとなりで僕も寝たいなあ。食べるのはえだまめが好きだなあなど、いろいろお話がふくらんできます。

「だれですか？」

動物の後ろ姿が出てきて耳の大きさや形で何の動物かをあてる絵本で「だれですか？」と呼び掛けて、ページをめくると「はあい！」とお返事していきます。最後には、子どもの後ろ姿でページをめくると鏡が付いているので子供の顔を映して元気にお返事をしてもらいます。鏡にうつった自分を見てよろこんでいました。

「だいすきなグー」

犬好きの私は読み聞かせでいつもうるうるしてしまいます。だいすきなともだちの犬の死をのりこえていく姿に感動します。

「だるまさんが」「だるまさんシリーズ」

- ・某病院の待ち合室においてあり、治療後大泣きでしたがこの本のお陰で大笑いになりました。それ以来、我が家でも大泣きの時に大活躍する一冊です。
- ・本を読みながら、だるまさんの動きを親子でまねています。妹が出来てからは「先生」のように読み聞かせています。
- ・だるまさんがする色々なポーズを真似して、大きな声を出していつも見えています。パパやママだけではなく、お兄ちゃんも読める内容なので、仲良く兄弟で読んだりしています。

「ちよつとだけ」

幼稚園で借りて読んで気に入って、後から本屋さんで買った程好きになった様です。娘は「ちよつと失敗だけど、ちよつとできたね。」と楽しそうに読んでいます。私は、子どもながらに、色々な事を我慢したり、頑張ったりしている事を見過ごしていたのだと気付かされ、反省しました。これからはもっと子どもと向き合う時間を大切にしようと思える一冊でした。

「ちいさいモモちゃん」

失ってから大事なことに気付くことは大人になってもあり、子供にとってもぬいぐるみ、おもちゃはとても大切な存在。無くなったり、失ったりする前に大切にしようと思う心がけを忘れないで欲しいと思い選びました。

「でんしゃのつたよ」

主人公の男の子が電車、特急列車、新幹線乗りついでお友達に会いに行くお話で、列車好きの息子は、次は何の電車??新幹線!!と目をキラキラさせてワクワクしながら読んでいたので選びました。

「どろぼうがっこう」

何度読んでも飽きない。少々長いですが、じっと見入って聞いています。主役はどろぼう。舞台もナカナカ斬新。リズムも良いです。

「どうぶつサーカスはじまるよ」

色々な動物がたくさん出てきて楽しいんだそうです。鳴き声をまねしたり、本当にサーカスのお客さんになったような感じで絵本と一緒に見えています。

「どんぐりむらのほんやさん」

お話も楽しいのですが・・・“どんぐりしょてん”の店長さんが「兎先生に似てる!!」という理由でお気に入りのようです。店長さんを見つけては「お!先生だ!」と盛り上がっています。

「ノンタンがんばるもん」

ノンタンの注射がきらいなこと、自分も注射がきらいなことを同じだと思い、ノンタンが必死に注射をがまんする所など応援しながら見えています。ブランコの乗り方も、立って乗るのはだめだねーと教えてくれます。

「ハムとケロシリーズ」

細かいところまでかき込みが凝っており、読みごたえたっぷり。何度でも読めます。

「ハムとケロのおかいもの」

主人公はもちろんのこと、周りのキャラクターの細かい動きの一つ一つがとてもおもしろく、親子で大笑いした一冊です。

「はらぺこあおむし」

- ・細かいしかけや大きくひらく絵が子供の興味をひきつけるようすぐ先ページに進みたがる息子も、この本は1ページ1ページじっくり見て楽しんでいます。
- ・おうちにもある絵本なのに、幼稚園からも借りてくるほど大好きです。おいしい食べ物がいっぱい出てくる所では、一緒にムシャムシャ食べています。

「ほくのお風呂」

- ・絵本の中に出てくるお風呂の他にどんなお風呂があったら楽しいか話したり、一緒に犯人探しをしたり、ただ読み聞かせるだけではなく、親子一緒になって絵本の世界に入り込めるので、とても面白い絵本だと思いました。
- ・現実にはありえない夢のある楽しいお風呂が、たくさん出てきてワクワクします。娘と一緒にどのお風呂に入りたいか、おしゃべりしながら楽しく読んでいます。

「ほくのいもうと」

妹が生まれて、大好きなおもちゃをとられたり、好きな食べ物を食べられたり、嫌なことがたくさん・・・でもカワイクくて怒ることができない・・・自分と重なり合うようで、読み聞かせ後は妹をギュッとしています。

「ほげちゃん」

ぬいぐるみなのに家族がいなくなったら動きだし、日頃のうっぷんをはらしている、ねこにケッチャップをかけられて動けなくなってしまうのが好きです。付録の型紙でぬいぐるみを作りました。

「6ちようめのわんたくん」

団地に住むお友達の動物たちがお野菜を持ちよって、カレーライスを作るお話で、「みんなで作るとおいしいね。」というところに幼稚園でのカレーライス作りが重なるようで、とても楽しそうに読んでいます。

= たくさんの心温まるコメントをいただきました。ありがとうございました。=

